



# JPI催しのご案内

2017  
2

公益社団法人日本包装技術協会

## 【研究会の参加申し込み方法について】

JPIホームページより参加申し込みができます。  
ホームページからのお申し込みを宜しくお願い致します。

### 開催要領

<b>会場</b>	公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F
<b>日時</b>	平成29年2月23日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00
<b>参加費</b>	JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,240円(1部会、税込)

### 第1部 第214回包装資材研究会

13:15~15:00

#### 【テーマ】高分子分析の基礎と材料分析の実際

高分子製品の開発やトラブル解析を行うためには、分子構造や物性など様々な観点からの解析が不可欠です。そのため、様々な構造解析や物性測定が行われています。しかし、分析原理と高分子の構造、物性に対する理解が不十分であると適切な手法を選定できず問題解決に長時間を要することが起きがちです。また、複数の分析結果を統合的に解析して最終結論を導くためにはかなりの経験と知識を要します。そこで、本講演では、基本的な高分子評価手法の理解を主眼として基本原理とその方法、データの見方などについて解説します。また、高分子（製品）の構造と分析手法の関係に焦点を当てながら、いくつかの事例をもとに具体的な分析の進め方と結果の解釈の仕方などにつき説明いたします。

【講師】(株)三井化学分析センター 営業統括部 営業企画室 企画開発担当部長	広瀬 敏行 氏
【コーディネーター】藤森工業(株) 研究所 主任研究員 包装専士	三浦 康一 氏
ユニチカ(株) 包装フィルム営業部 市場開発グループ グループ長 包装管理士	桑田 秀樹 氏

### 第2部 第215回包装資材研究会

15:15~17:00

#### 【テーマ】PETボトルの基礎と技術動向

軽量で落としても割れにくいPETボトルは1970年代より使用を開始され、1990年代の小型（500ml以下）の自主基準改定、高機能化により更に数量を伸ばした。従来の容器からPET化は進み現在でも数量を伸ばし続けている。その理由は利便性はもちろんあるが、日本特有のリサイクルに関する高い意識、業界の地道な努力により高いリサイクル率を達成出来たことも大きい。リサイクルに関してはこれまでのような他用途への展開ではなく、B to Bと呼ばれるボトルへのリサイクルもまた高機能材だったPET樹脂を汎用樹脂化による部分も大きい。今後は更なる軽量化、またこれまで内容物の保護の観点で使用が出来なかったものへの展開が進むと推測する。また容器のバリア性、吸着抑制機能を向上させたPETボトルが市場に登場しこれまでにない使用方法も考えられる。今回はPETボトルの基礎とバリア性等最近の技術動向についてお話したい。

【講師】三菱樹脂(株) 食品包装事業部 グループマネージャー	鮫島 拓也 氏
三菱樹脂(株) 平塚工場 容器製造部 容器課兼容器技術G	加藤 健祐 氏
【コーディネーター】(株)J-オイルミルズ SCM業務部 資材部長 包装管理士	日高 和弘 氏
東洋科学(株) 商品・技術開発部 主任 包装管理士	吉田 大紀 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

## 2月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、当会ホームページからのお申し込み、もしくは、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXにてお受け付け致します。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒 )	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

## 2月見学会 第292回月例見学会

【日 時】平成29年2月27日(月) 14:00~16:00  
【見学先】新日鐵住金(株) 君津製鉄所 千葉県木更津市築地1-1  
【参加費】(公社)日本包装技術協会 法人・個人会員の方/2,000円(バス代として)  
【定 員】定員:30名(予定) ※定員になり次第締切となります。

★お申し込みはファクシミリによる先着順受付とさせていただきます。  
★お申し込み方法は紙面に第292回見学会参加希望とご記入の上、会社名、所在地(〒)、参加者名、所属役職、電話番号、FAX番号をご記入下さい(記入漏れがある場合、無効となりますのでご注意ください)。  
★参加証の発送をもって、申し込み受付に替えさせていただきます。参加証は開催日一週間前に発行いたします。  
★同業他社の方のお申し込みの場合、受け入れ出来ない場合があります。

見学会のお申し込み並びにお願い(毎回規程が変わりますので必ずご確認ください)

## 第42回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

### 【開催要領】

日 時:平成29年2月16日(木)～17日(金) 10:00～17:30  
参加費:1名につき 会員:41,040円 / 一般:52,920円(消費税・テキスト代含む)  
会 場:(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階  
定 員:50名(定員になり次第締切となります)  
講 師:レンゴー(株) パッケージング部門 開発本部 包装技術部 東京包装技術第一課 課長 包装専士 大谷 昌義 氏  
王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部 包装技術 小林 昌弘 氏

### 【スケジュール(予定)】

時 間	内 容
2月16日(木) 座 学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月17日(金) 実 習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:satou@jpi.or.jp

## 平成28年度 医薬品包装セミナー

医薬品の信頼性保証と適正な表示・包装を目指して

### 【開催要領】

日 時:平成29年3月10日(金) 10:00～16:00  
参加費:1名につき 会員 18,360円・※同時に3名以上でお申込みの場合、割引価格として1名15,120円(消費税8%、テキスト代含む)  
1名につき 一般 27,000円(消費税8%、テキスト代含む)  
会 場:(公社)日本薬学会 長井記念ホール  
定 員:100名(定員になり次第締切となります)

### 【プログラム】

時 間	講演テーマ	講 師
10:00～11:10	『これからの信頼性保証とGDP(医薬品の物流に関する基準)』	大隈物流(有) 山川 栄明 氏
11:20～12:30	『医薬品の薬効を示すピクトグラムの作成とその必要性』	京都薬科大学 高山 明 氏
13:30～14:40	『メディカルデザイン思考によるパッケージ開発の可能性』	(株)プラグ 小川 亮 氏
14:50～16:00	『医療現場の立場から包装に思うこと』	秀和総合病院 日比 徹 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

## 第7回 パッケージイノベーションセミナー

～パッケージを進化させる新たな技術や考え方～

### 【開催要領】

日 時:平成29年3月17日(金) 10:00～16:00  
参加費:1名につき 会員 18,360円・※同時に3名以上でお申込みの場合、割引価格として1名15,120円(消費税8%、テキスト代含む)  
1名につき 一般 27,000円(消費税8%、テキスト代含む)  
会 場:TKPガーデンシティPREMIUM秋葉原 ホール2B 定 員:80名(定員になり次第締切となります)

### 【プログラム】

時 間	講演テーマ	講 師
10:00～11:10	『バイオミメティクス(生体模倣工学)の包装技術への応用』	慶応義塾大学 白鳥 世明 氏
11:20～12:30	『錯視の科学と錯視を応用したパッケージ技術について』	東京大学 新井 仁之 氏
13:30～14:40	『地域の中小企業初“新・静岡土産”「静岡おみやプロジェクト」』	B-nest静岡市産学交流センター 井石 知里 氏
14:50～16:00	『日本最大級のパッケージデザインデータベース 「2000商品 8万人調査から見るパッケージデザイントレンド」』	(株)プラグ 小川 亮 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP(<http://www.jpi.or.jp>)にてご確認ください

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

### 【個人情報の取扱いについて】

- 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関する資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。
- 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

### ◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F  
公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤 TEL:03-3543-1189 FAX:03-3543-8970  
●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>